

都筑区 横浜市立茅ヶ崎小学校

対象国 ボツワナ

- ・活動時期 7月
- ・実施単位 5年生全員

(実施状況報告) 交流時の写真は実施後送付済

【事前学習】

本校では昨年の一校一国運動で、ボツワナの方々に学校に来て頂き、ボツワナの迫力のある楽しいダンスを見せていただいた。今年度は、そのボツワナから高校生がやってくると聞き、まずボツワナがどんなところか調べることにした。

ボツワナやツワナ語について、本やインターネットで調べても、わからないこともあったので、JOCAに相談しボツワナ大使館に連絡して資料を送って頂くことになった。送って下さったパンフレットや観光用のポスター・冊子・DVDなどを参考にして、ボツワナについての学習を進めた。

【歓迎の準備】

交流会に向けて企画を考えた。1対100人余では直接ふれ合う機会が少ないので、短い時間だがクラスごとに交流する時間を持つことにした。各学級で、言葉が通じなくても楽しんでもらえる交流をと考え企画した。

交流会の計画

- | | | |
|--------|-------|----------------------|
| 9:00～ | 9:20 | 歓迎会 (アベットさんの国の紹介を含む) |
| 9:20～ | 9:45 | 3組との交流会 (バスケットボール) |
| 9:50～ | 10:15 | 2組との交流会 (ドッジボール) |
| 10:20～ | 10:45 | 1組との交流会 (ナンバーバスケット) |
| 10:55～ | 11:00 | 見送り |

【交流会当日】

ボツワナやアベットさんの生活の説明が予定より長かったため交流時間は少なかったが、緊張していたアベットさんも交流を進めるうちに笑顔が見られるようになった。当日の写真をはった寄せ書きを贈った時、本当に嬉しそうな表情になり、本校児童もほっとした瞬間であった。見送りの後、玄関まで見送り手を振っている児童もいた。

(参加児童の感想)

・去年すごいダンスを見ていたので、ボツワナの人はずっと元気で踊るのが好きな人と思っていたけど、アベットさんは、ちょっと恥ずかしがり屋で走るのはあまり好きではなかった。新聞を作るのが得意だそうだ。親友のことも自慢そうに紹介していた。当たり前のことかもしれないけど、ボツワナの人も、得意なことや苦手なことがあって、仲の良い親友もいて、私達と同じだなって思った。

・ボツワナの国から出るだけでも大変なのに、遠い日本までやってきて緊張しているんだなと思った。ぼくたちとすごく違う生活を想像していたけど、思っていたほど違わなかった。もし、自分が反対の立場で遠い国に行くと、日本や生活のことを紹介して交流することを考えたら、勇気があると思った。